

第 8 回 大宮駅東口周辺公共施設再編推進本部会議

【日 時】 令和元年8月22日(木) 14時00分～14時50分

【場 所】 さいたま市役所 4階 政策会議室

【出席者】 本 部 長：副市長(都市局担任)

本 部 員：都市戦略本部長、総合政策監、財政局長(代理出席：財政部長)、市民局長、
スポーツ文化局長、保健福祉局長(当日代理：長寿応援部長)、経済局長、都市局長、
都市局理事(当日代理：都心整備部長)、大宮区長、
副教育長(代理出席：生涯学習部長)以上12名

- 【内 容】 ① これまでの検討状況と今年度の取組み
② 報告事項
③ 旧大宮図書館施設活用事業 民間事業者サウンディング要項(案)
④ パブリックミーティング及び事業者向け説明会の開催について
⑤ 意見交換

議事説明

議事①～④について、事務局(大宮駅東口まちづくり事務所)から次のような説明があった。

議事①：これまでの検討状況と今年度の取組み

- ・今年度のプロジェクトチームの検討状況および今後の取り組み内容について説明

議事②：報告事項

- ・旧大宮図書館施設活用事業への公益社団法人さいたま観光国際協会(以下、「協会」と称す。)の参画について説明

議事③：旧大宮図書館施設活用事業 民間事業者サウンディング要項(案)

- ・旧大宮図書館施設活用事業について民間事業者にサウンディングすることや、その要項について説明

議事④：パブリックミーティング及び事業者向け説明会の開催について

- ・9月29日に開催するパブリックミーティングと10月2日に開催する事業者向け現地説明会についての開催概要や開催目的を説明

意見等

・協会がテナントとして旧大宮図書館へ移転する理由は。

⇒経済局として氷川神社周辺の観光資源を活かしたいと考えており、旧大宮図書館の立地はこの点から適地と考える。また、現在協会が入居している JACK 大宮と比較して、旧大宮図書館の賃料が、安く設定されることが想定される。この賃料減額によって、協会運営補助金の削減効果が見込まれる。

・本事業は期間 5 年の賃貸借契約を想定しているが、次の移転先の想定はあるのか。

⇒博物館の次の土地利用の状況を鑑みて、検討していきたい。

・サウンディング要項によると、貸付契約の期間は 5 年と設定されているが、施設活用に手を挙げる事業者は現れるのか。

⇒財産規則に基づき 5 年と設定しているが、サウンディングの実施により妥当な契約期間を見定めたい。資産経営課と財産規則の見直しを含めて協議している。

・サウンディングの結果、協会入居を求めている事業者が多数を占めることとなった場合どのように対処するか。

⇒協会入居のスキームの可否について、一度立ち止まって検討する必要がある。

・博物館の在り方の検討状況はどのようになっているか。

⇒平成 29 年から所管する他施設と併せて、博物館の在り方を検討している。老朽化・コストパフォーマンスの課題を担当レベルで議論しているが、結論が出されるまでには時間がかかるのではないかと考えている。

(以 上)